

【イベント報告】

**ラグビー世界最強オールブラックス  
ファンや子どもたちとケガ予防をしながらラグビーを楽しむ交流イベントを AIG が開催  
元格闘家の高田延彦さん、元ラグビー日本代表の大西将太郎さんと  
オールブラックスの選手によるトークセッションも実施**

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長兼 CEO ロバート L. ノディン、以下、AIG ジャパン）は、本日、スポンサー契約を結んでいるラグビーニュージーランド代表（愛称：All Blacks、以下オールブラックス）を招き、東京駅前の丸の内行幸通りの特設会場にて、ラグビーファンや子どもたちとのラグビー交流イベントを開催したことをお知らせします。



＜オールブラックス流ストレッチ体操＞



＜オールブラックス選手と高田延彦氏、大西将太郎氏、ロバート・ノディン AIG ジャパン社長兼 CEO と子どもたち＞

このイベントは、まさかの時だけでなくまさかが起こらないように、世界中の知見と最先端テクノロジーを駆使してお客さまをお守りする新事業戦略コンセプト「ACTIVE CARE」を提唱している日本における AIG グループ（AIG ジャパン・ホールディングス株式会社、AIU 損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム医療・損害保険株式会社、AIG 富士生命保険株式会社など）が、ニュージーランドラグビー協会とのパートナーシップならびに日本ラグビーフットボール協会にご後援いただき実現しました。小学生やラグビーファン約 130 名が参加し、オールブラックスの選手 9 名の指導の下、ケガ予防のためのオールブラックス流ストレッチ体操に始まり、タックル練習やトライ練習を体験しました。また、自身が主宰する体育教室でもケガの回避やそのためのストレッチの重要性を教えている元格闘家でタレントの高田延彦さんが会場に駆けつけ、ラグビーを通じた交流に加え、オールブラックスの選手とのトークセッションも行われました。

AIG ジャパンは、傘下の保険会社を通して保険事業を展開していますが、起きてしまった出来事への経済的な補償だけでなく、そもそも事故が起こらないようなリスクを最小化する予防的サービスを積極的に提供していくことも、今後の保険の重要な役割として位置付けています。この「ACTIVE CARE」のコンセプトの下、イベントに参加した子どもたちやファンがケガをすることなくスポーツに打ち込めるよう、ケガのリスクを回避する方法を伝えながら、参加者に“予防”や“事前の備え”が重要であることを体験していただきました。

今後も AIG グループは、「リスクを未然に防ぐこと」の重要性を広く啓発していくため、自社ならびに協賛先とも連携しながら、様々な取り組みを積極的に行ってまいります。

## ＜実施概要＞

開催日：2016年12月1日（木）

場 所：特設会場（丸の内行幸通り）

参加選手：ジェローム・カイノ、プロディ・レタリック、タウエラ・カーバーロー、スティーブン・ルアトゥア、

コーディ・テイラー、アントン・レイナートブラウン、リラム・スクワイア、スコット・バリット、ダミアン・マッケンジー

参加者：千代田区立お茶の水小学校5～6年生約80名と公募参加者合計約130名

ゲスト：高田延彦氏（元格闘家・タレント）、大西将太郎氏（ラグビー元日本代表）

内 容：オールブラックスの選手によるタックル練習、トライ練習、アクティブケラストレッチ

オールブラックスの選手と元格闘家・タレントの高田延彦さん、ラグビー元日本代表・大西将太郎さんとのトークショー



＜高田氏、大西氏、オールブラックス選手のトークショー＞



＜オールブラックス選手から高田氏へのユニフォーム贈呈＞



＜オールブラックス選手と子どもたちのタックル練習＞



＜ロバート・ノディン社長と参加生徒＞



＜オールブラックス選手から子どもたちへの記念品贈呈＞



＜オールブラックス選手と左から高田氏、ロバート・ノディン社長、一般社団法人大手町、丸の内、有楽町地区まちづくり協議会合場理事長、大西氏＞

## <参加者コメント>

### オールブラックス ジェローム・カイン選手

「オールブラックスのパートナーである AIG に日本のラグビーファンと触れ合える貴重な機会をいただけて感謝しています。今日のイベントを通して子どもたちにケガ予防の大切さを学んでもらえたと思います。今後、子どもたちがスポーツについて学び、ケガなく安全に楽しんでくれることを願っています。将来、オールブラックスのライバルとなるような選手が日本からたくさん誕生するのを楽しみにしています。」

### 元格闘家・タレント 高田延彦さん

「オールブラックスの選手たちはまさに男の中の男でしたね。大きな体と実力はもちろん、事前準備の大切さをすごくよく理解していて、『ACTIVE CARE』していることが世界最強のチームを作り上げているんだなと感心しました。」

### 元ラグビー日本代表 大西将太郎さん

「世界最強チームの選手と触れ合えたことで、子どもたちがラグビーにもっと関心を持ってくれると嬉しい。AIG はこれまで日本でのラグビー普及に貢献していただいているが、今日のイベントでより多くの皆さんにラグビーの魅力を知っていただけたと思う。2019 年に日本で開催するラグビーワールドカップ 2019 の成功を願っています。」

### AIG ジャパン・ホールディングス社長兼 CEO ロバート・ノデン

「今回、オールブラックスの選手たちを迎え、日本のラグビーファンの皆様にご紹介することができることを非常に嬉しく思います。オールブラックスは、リスクを減らすために積極的に行動することによって、チャンピオンの立場を維持し続けることができるということを実際に示してくれています。これはまさに、『ACTIVE CARE』のコンセプトを通して私たちが世の中に訴求していきたいポイントと合致すると考えています。」

## <ニュージーランドラグビー協会のスポンサーシップについて>

AIG は 2012 年からニュージーランドラグビー協会（NZR）とスポンサーシップ契約を結んでおります。以来、世界 64 か国においてラグビーの普及活動を展開し、東京を含む 9 都市で国際レベルのラグビーイベントを開催し、世界中の何百万人の人々にラグビーの魅力を発信してきました。2016 年 11 月の契約更新により、引き続き NZR のメジャーグローバルスポンサーならびにオールブラックスのオフィシャルインシュアランスパートナーとして、今後 6 年間、オールブラックスをはじめ、オールブラックス・セブンズ（7 人制ラグビー代表）男子・女子、マオリ・オールブラックス（ニュージーランド先住民マオリ族によって構成される代表）、ブラックファーンズ（女子 15 人制代表）、U20 ニュージーランド代表（20 歳以下男子 15 人制代表）をサポートしてまいります。

## <AIG について>

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、100 以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919 年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、リタイアメント商品、モーゲージ保険およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIG グループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。持株会社 AIG, Inc. はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

日本では、AIU 損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム医療・損害保険株式会社、AIG 富士生命保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会社、AIG 富士インシュアランスサービス株式会社、テックマークジャパン株式会社などが事業を展開しています。

詳細は、ウェブサイト [www.AIG.com](http://www.AIG.com) をご覧ください。